蓬門

蓬田村公民館報
「蓬門」
第42号
発行所
青森県東津軽郡
蓬田村公民館
印刷所
蟹田印刷所

年頭のことば

蓬田村長 武井一郎

村民の皆様にはあわただしい年の暮も無事に過され新年を迎えたことと存じます。過ぐる三十九年度を回顧するに村民各位の絶大なる御協力のもとに総べてが順調に経過されましたことをこの機会に衷心御礼申上げる次第であります。消防機動化も今や総体の八五%に適し各消防分団は勿論のこと関係部落会に対しましても深甚なる感謝をささげて居るものであります。

村民の皆様にとも話合を進め理想的な新校舎が出来得るならば四十年度中に過されて新年を迎えたその完成を見ることの出来ますえるに当り新たなる希望に満ち又新年度は新たに発足された四十年度の生活設計に或は産業面に経済面にと話題にはなさかせお正月を迎えたことじます。

を検討の上県教育庁並に地方課上したいものと考えております。

人口一人当り基準で一万円とする更に戸々の負担も加算されることになりますので実態を把握しすることあいなりました。

成人を迎える人には記念品を贈つて盛大に大人への門出を祝福したいと思いますのでご出席下さる様お願いいたします

成人式開催について

来る一月十五日逢田小学校北校舎に於いて昭和十九年一月十日～昭和二十年一月十五日迄に生まれたものの成人式を開催

[illegible]

蓬田村女子建設班開講式

十二月一日肌寒い雪空にみまのあいさつ、坂本公民館長の経をわれながらもすたれた農村生活過報告、青森文化服装学院佐藤を豊かにと明日への夢をのせて院長、連合青年団長下山さんな女子青年建設班は逢田小学校北ど来賓のあいさつ、最後には班校舎建設班教室に数十名の生徒歌斉唱、閉式のことばにて式を諸先生、来賓をまじえ修礼と閉じた。尚各先生には和装名古もに昭和三十九年度女子建設班屋そよ先生、洋装間山昇子先生は開講式を開催することになつ編物越田恵津子先生ときまりました。鈴木補導員の開式のことばした。希望者は逢田村役場内教君が代斉唱、村長代理森教育長育委員会まで申込みのこと。

中間農業センサス実施について

本年二月一日をもつて一九六五年中間農業センサスが行われます

（中間農業センサスとは）

農業センサスは元来十年目ごと

成人式と国民年金について

一月十五日は成人の日です。この日はおとなになつたことを自覚するとともに、まわりの人や国民のすべてが、これからの日本をになつて立ち社会のためにつくそうとする青年を祝い、はげます日です。二十才に達した大人の仲間入りが出来ました。民法の上からも完全な能力者として一人前の扱いをうけ、いくつかの権利義務を身につけ、大人のなかまとして出発することになるのです。選挙権があたえられ政治に参加し、また国民的義務であり、権利であります。国民年金制度は社会保障制度の中で最大のもので、全国で二千万人、蓬田村では千七百人加入しています。国民年金は二十才から六十才までの人達が必ず加入しなければならない、年金制度であります。二十才になつた青年たちには、年金などは一ケ年に幾人もないでしようが、刑事犯で裁判所の階段を数へながら上の世帯が「農家」として調査の対象になります

（調査事項）

これらの「農家」を調査員が訪問して (一)世帯員の状態 (二)農業雇用労仂 (三)農用地および山林 (四)家畜 (五)農業用資材と機械その他の施設 (六)農業および林業の生産物等を聞き取りの方法で調査することになつています

各個人の秘密は法で厳に保護されていますので事実を申告して正しい農政の正しい基礎作りにご協力をお願いします

統計係

年頭にあたつて

村議会議長 清水専造

村民の皆様、お元気で新年を迎え誠にお目出とうございます。顧みると昨年は国際的に大小まさまな緊張が生じ随処に危機感を漂わせた国内にも暗いニュースは後を絶ず、とりわけ少年犯罪非行者が増悪質化の傾向は若い世代をむしばむ憂べき現象として社会各層の注目を浴び、非行対策の急務が大きく叫ばれております先年新潟県の山の方の農村を訪ねたことがある生活的にはかなりきびしいところだった時代的には「立ちおくれ」ていわばかりしているかと母さんに質ゆる「へき遠地」とされている地方であるそれだけに社会教育に熟心な指導者がいて持に婦人ついている。朝から晩まで父親に学級の成績はあがつている云ぶつかり、友達が東京方面に出うのでその集りをみせて貰つたて、時々ハデな暮しをたよりをしてくれたのも地元阿弥陀川部落関係出は目立つて増えて来た村と者村教育委員会代替地の交流等しても環境衛生の為にも日も関係諸氏の賜と深く敬意を表する次第であります継続第三期協議すると共に工事につきましても村の財政面で今年度は水道工事調査費を計

[illegible]

段階かいだん

豊水

[illegible]

犬はつないでおきましよう

最近犬を飼育している家庭がしよう。多くなりましたが又犬のためにかまれて怪我をする人が出てきました。犬は、はなし飼いをしないで、必らずつないでおきまして下さい。

民生係長 佐藤喜一

謹賀新年

昭和四十年元旦

蓬田村
議会議員
教育委員会
消防団
連合青年団
連合婦人会
公民館

みちのくの塔除幕式に参加して

蓬田村遺族会
会長　八戸三郎

三十九年十一月、去る激戦の地沖縄にみちのくの塔が建立され、その除幕式ならびに慰霊祭に、県遺族会代表の一人として、本村遺族会長八戸三郎氏が参加、つぶさに現地に眠る本村の戦没者、坂本三成、佐井久三郎両氏の霊と対面、更に現地の状況等について報告することになった。

蓬田村の皆さん新年御目出度御座います。私が此の度県民の皆さんが念願していた、本県のみちのくの戦没者を祭る沖縄のみちのくの塔の除幕式ならびに慰霊祭に遺族の一人として参列致しました。

列者日程表　除幕式並びに慰霊祭参列者日程表、除幕式慰霊祭次第、みちのくの塔、除幕式並びに慰霊祭施行次第、海上慰霊祭次第、沖縄の戦跡のあらすじを申し上げます。出発は昭和三十九年十一月六日五時五分、関係者大多数の見送りを受け青森駅、特急はつかりで発車十五時三十五分上野駅着、途中バス、東京駅発町、なおらい会、於料亭大盛、十一月六日十九時特急はやぶさ十二日十一時那覇港より沖縄丸七日十七時三十分西鹿児島駅着、十二日鹿児島港発ひめゆり丸海上慰霊祭、海上慰霊祭次第ました、みちのくの塔六基が宿泊、八日鹿児島港発ひめゆり丸海上慰霊祭、海上慰霊祭次第斯くも立派に風光明媚な摩文仁ときに十一月八日航海中、ところの丘に建立され式典厳粛かつひめゆり丸、始祭陳告、修祓、盛大のうちに終了御もみちの神官、降霊の儀、神官、のりと塔外六基のもと安らかに奏上、神官、玉串奉典、神官、永遠の眠りにつかれ事でしよめ会長、知事、議長、遺族代表、 には本土住民も一丸となつて祭陳告、十一月九日八時那覇港永遠の眠りにつかれ事でしよめ会長、知事、議長、遺族代表、には本土住民も一丸となつて祭陳告、十一月九日八時那覇港着、検疫、入国審査、税関検査、九時上陸、九時三十分歓迎式、十時より十二時まで宿舎にて休養昼食十二時三十分より十七時まで那覇地区戦跡巡拝と観光、波の上宮、小桜の塔、流和の塔中央納骨所、守礼の門、天衣無縫の塔、国際通り、遺族会館、護国神社、十日八時より十五時まで中部巡拝と北部観光、平和慰霊碑コザ、金武観音寺、辺野古、名護、とどろきの滝、万座毛、嘉手納、十五時より十八時まで自由行動十一日九時より十四時まで南部戦跡巡拝、海軍壕、霊塔の、糸満門中墓、栄里の塔昼食は摩文仁の丘に於て、十四時より十五時までみちのくの塔副碑、六基　①中部太平洋、日本海、南西諸島方面　②マレイスマトラ、ジャワ、ボルネオ方面　③ニューギニヤ、ユーブリンテン、セレベス方面　④北島レイテ方面　⑤タイ、印、ビルマ方面　⑥中国本土台湾香港方面、除幕式と慰霊祭施行、次第、沖縄摩文仁丘於て開式のことば、修抜神官、除幕期成同盟会一名、県遺族連合会一名、降神、神官、のりと祝詞、神官式辞、期成同盟会長、玉串奉典中学校技術家庭の生徒を括用！

して涙のうちに無言の対面をし壮絶きわまる当時をシノび万感胸に迫る思いでした。日本戦没者沖縄県護国神社合祀者十六万八千四百二十柱、塔は七十七基、青森県戦没者合祀者五百十五柱内逢田村合祀者二名　坂本三島石嶺、佐井久三郎戦死は二十年五月十日沖縄本島、枚数年五月二十九日沖縄本島、戦死は二十社長新垣善太郎外五名閉式の都合で次号に詳しく沖縄の現況を報告する。銃剣づきの民政下にある沖縄本土復帰はいつの日か住民悲願に同情致します。日本国土でありながら今だ米兵の銃剣づきの監視下にある民政の在り方をみるとき、なにかしら異様な感に打たれると共に、沖縄島民は如何に本土復帰を希ふ気持を知ることが出来、一日も早く本土復帰実現を心の奥から叫ぶ一人となつた。沖縄島民の悲願実現を早やからしめるためには本土住民も一丸となつて対処するのが急務ではないかと心から想ふ一人である。

公明選挙強調月間始まる

十一月から県下一斉に行われた公明選挙強調月間の行事として蓬田村公明選挙推進協議会（会長坂本豊造氏）では、去る十一月十五日中学校鼓笛隊約四十名を動員して公明選挙に対するパレードを行つた。そのほか中学校技術家庭の生徒を活用して坂本教頭並びに藤本教諭の指導を得て高さ三メートルの広告塔を製作して全校生徒から募集した公明選挙推進の標語の中から優秀な作品を広告塔におさめた。なお応募された標語五〇〇点の中から入選された作品は次のとおりである。

特選
郷土明かるく築くこの一票　一年　芳賀尋子

入選
無駄金で動かされまいこの一票　一年　小猿尚志
一票が村を長くする悪くする　一年　福井俊子
小さな一票大きな政治　二年　青木則行
とるもわたすもゆるすな一票　三年　佐井まり
この一票ゆるすなあなたの村づくり　三年　福井宮子

三十九年度農産物総合共進会開く

蓬田小学校において

十一月十五日

三十九年度農産物総合共進会を主体としが基本であります。ので皆様方を例年通り逢田小を会場に開かれた関係者の啓蒙宣伝による乾燥の一層の発奮を願うものであり、れた今年の特質は産米に力を入法の改善を希望いたします次にますますきにのべた様に「野菜」については商品であると云う観点から昨長の協力のもと七〇俵目標に呼びかけたところその成果が挙り日審査に当り感じた事を申し上げ、更に俵米団体賞を新設し一般観衆に興味を与えた審査報告受賞者は別項の通りである。

審査報告

今年の不順天候には皆様も私達関係指導機関もとてもあわてましたが幸にも米は平年作にこぎつけましたし、野菜の面でも比較的市場では高値をよんでいる。ことは農業にたづさわる我々としては喜ばしい限りであります。本日蓬田村農産物品評会の褒賞援与式に臨み審査の講評をのべる機会に恵まれました事を心から感謝申し上げるものであります。品評会の内容をみるとき新しいケースとして米の部格別団体競争を行つた事は誠に時宜に適した事でその意図は高く評価されるべきであると存じます本村の農家経済の基盤をなしている米の規格一定の品質のものを一定の量で常時生産するということ

昭和三十九年十一月十五日

第十七回蓬田村農林水産総合品評会

受賞者名簿

蓬田村農業協同組合

優等賞（二名）
長科　坂本豊子　白菜　（知事賞）
長科　坂本しげ　カンラン（知事賞）
長科　村長賞　マルチ商会賞　和田商店賞（渡辺印刷所　記田商店各賞）
記田商店賞　阿弥陀川　倉谷ちせ　ゴボウ（渡辺印刷所　記田商店各賞）
知事賞（知事賞）　地　長科　松本昭夫　俵米（渡辺印刷所　記田商店各賞）
坂本昭夫　俵米（知事賞）　記田商店賞　印刷所　記田商店各賞）
長科　小鹿賢逸　俵米（ヤンマー商会　記田商店各賞）
長科　小鹿やす　ジャガイモ（ヤンマー商会　記田商店各賞）
長科　坂本つる　ぎ　カンラン（ヤンマー商会賞）
長科　張間初江　ぎ　カンラン　広瀬　中村君造　俵米（ヤンマー商会賞）
長科　松本つる　カンラン　郷沢　高田三雄　俵米（ヤンマー商会賞）
長科　小鹿やす　ジャガイモ　二等賞（二十一名）
長科　坂本セツエ　大根　阿弥陀川　山谷つま　長芋（経済賞）
（九名）　記田商店賞　記田商店各賞）　正商店賞　記田商店賞　蓬田　丁藤きさ　白菜
（丸正商店賞）　蓬田　清水専逸　ね　ぎ　包装紙にくるんで上段に保存して下さい。
（県賞）　蓬田　工藤フミエ　白菜
三郎　俵米　阿弥陀川　八戸つり　カンラン
丸正商店賞　記田　阿弥陀川　八戸なよ　根　大
（東青賞）　蓬田　吉崎慶次郎　稲　株
丸正商店賞　長科　工藤ふき子　白菜
長科　坂本つる　カンラン　ぎ　長芋
長科　張間初江　ぎ　カンラン　聞紙に包んで風通しの悪い暗い場所に立てかけておきます。
長科　小鹿やす　ジャガイモ　ネギ、ホウレン草、サラダ菜、レタスなどは根を切り落して新聞紙に包んでからビニール包装紙にくるみ冷蔵庫の下段にします。トマトやピーマンはビニール袋に穴をあけてやはり新聞紙にくるんで下段に入れます

広瀬　川崎市松　俵米
広瀬　中村君造　〃
広瀬　小畑清実　〃
陶彌陀川　川崎市松　〃
広瀬　森孫太郎　〃
長科　松本長五郎　長芋
努力賞（十一名）
蓬田　工藤きさ　白菜
蓬田　村上きそ　白菜
長科　坂本きみ子　ジャガイモ
広瀬　川崎きわ　長芋
長科　坂本そわ　大根
阿彌陀川　倉谷ちせ　ごぼう
長科　坂本豊作　カンラン
蓬田　武井勇治　俵米
広瀬　川崎市松　俵米
広瀬　小畑清実　俵米
蓬田　鈴木留三郎　俵米
団体賞
一位　二七点　長科振興組合
二位　二一・五点　広瀬振興組合
三位　二〇点　中沢振興組合

自衛隊員募集

次のとおり昭和三十九年度第十二次二等陸海空士の採用試験が行われます。又これと異なる日に他の試験場でも採用試験が行われますのでこれについては役場の自衛官募集係へ照会されたい

試験期日
昭和三十九年十二月二十四日（木）
昭和四十年一月二十八日（木）
二月十八日（木）
開始時刻
午前十時
試験場
青森市
青森駐とん地

お正月の肉

野菜の保存法

肉……肉はすぐ食べる分を別にして冷蔵庫の中段にしまい、長く保存する分はキョウギから出して、サランラップなどのビニール包装紙で、空気が入らないようにキツチリ包み、皿の上にのせてアイスボックスに入れます。特に鶏肉は腐りやすいので注意しましょう。ベーコン、ハムは切り口をしつかりビニール包装紙にくるんで上段に保存して下さい。

野菜……ハクサイやキャベツ、ダイコンのような大きな野菜は新聞紙に包んで風通しの悪い暗い場所に立てかけておきます。

根　株

産米売渡し四万俵突破

今年の稲作について春先から順天候を警告していた通り天候は不順であつた。就いに北海道は大冷害のレッテルを張られた。青森県の一部にも張られた幸いに本村は各級機関の指導を得て平年作を納め、新築倉庫には農民各位の努力と協力の賜台を割り十二月十五日現在四一、六六俵売渡しを完了し、更に超過米売渡し申込もある最終売渡数量は四一、五〇〇俵は予想される数字となつた。ただ惜しいことに脱こく調整期に荒天続きで乾そうが思しくなく規格米の多数をしめたことは、経済に響くものもあり遺憾とされていた。

坂本農協専務談話

今年の不順荒天にもかかわらず予態以上の収穫を得、更に待望の四万俵の大台突破したことは農民各位の努力と協力の賜外ならぬと深く感謝致しております。四十年度は今年に等しくあまりかんばしくない長期予報も出されておるようで今年の教訓をかみしめ、更に増収を目指し、努力するようお願い申し上げます。

（昭和三十九年十二月十五日）

告示

昭和四十年度成人式を左記の通り開催する

記

一、資格　昭和十九年一月十六日～二十年一月十五日生
一、とき　昭和四十年一月十五日　午前十時～午後三時
一、ところ　蓬田小学校北校舎女子建設班教室

行事
一、記念品贈呈
二、記念講演

右告示す

昭和四十年一月一日

蓬田村公民館長
坂本豊水

年末年始を明るく迎えましよう

注意
○　留守にする時はカギを忘れずに
○　乗物、人ごみの中では懐中物に気をつけて
○　暴力事犯を見た時聞いた時は警察へ
○　交通道徳を守りましよう
○　青少年の行為には愛の目を
○　火の元には充分の注意を

心にカギを

火の用心　蓬田警察官駐在所
電話　36番